



健康福祉部 健康づくり推進課
主査 小田嶋 保子

保健師

経歴（採用19年目）

- 2019年度～ 健康福祉部 健康づくり推進課
- 2016年度～ 由利地域振興局福祉環境部 企画福祉課
- 2013年度～ 健康福祉部 長寿社会課
- 2010年度～ 秋田地域振興局福祉環境部 健康・予防課
- 2007年度～ 北秋田地域振興局大館福祉環境部 企画福祉課
- 2004年度～ 雄勝地域振興局福祉環境部 健康・予防課

Q 現在どんな仕事を担当していますか？

保健師として、健康寿命日本一を目指し、本県の働き盛り世代の県民に対する健康づくりの啓発を担当しています。民間企業や団体への取組の提案や連携した事業の実施を通し、企業の健康経営の普及拡大を支援しています。子どもの頃から健康づくりの意識を持ってもらうための取組にも力を入れています。

Q 影響を受けた先輩女性職員はいますか？

特定の先輩ではありませんが、女性職員の多い職場が多かったので、働き方について、身近な先輩の姿から学ぶことが多くあります。皆さん共通しているのは、プライベートの時間も上手に楽しんでメリハリのある働き方をされています。また、子育てをしている先輩が、パートナーと子育てを分担する様子も参考になりました。

Q この制度・体制で助かったこと、仕事を続けられたと思うことはありますか？

就学前の子育て中は、子どもたちの体調不良で休みを取る機会が多く、家族看護等休暇制度があったことで大変助かりました。また、周囲の理解や支援をいただき、急な体調不良時だけでなく、平日にある子どもの保育所や学校の行事にも参加することができているので、両立できる職場環境に助けられています。

県職員を目指している方へメッセージ

全県をフィールドに仕事をする中で、県内の人財や産物の魅力に触れる機会が多くあります。生活する中で気がついたことや女性ならではの視点も、あらゆる施策の実行に必要不可欠だと感じています。県職員として、自分のアイデアが県民の誰かの生活の向上につながる喜びを、ぜひ、経験していただきたいと思います。